



# 羅臼町議会だより



# しれとこ

第3回臨時議会・第4回定例議会 ..... 2  
 一般質問 ..... 3~6  
 Zoom up!  
 議会町民アンケート調査結果のお知らせ ..... 7~11

平成31年  
**第159号**  
 2月10日



平成31年 新年交礼会

# 平成30年 第3回臨時議会 第4回定例議会

去る10月30日第3回臨時議会、12月14日第4回定例議会が開催され、各予算、その他議案が審議され、原案通り可決されました。

## 一般会計 △7,724万円 総額47億4,992万円

議会費	議員期末手当	8万円
総務費	被災地支援に要する経費	23万円
	その他行政に要する経費	△520万円
防災費	防災行政無線に要する経費	△38万円
民生費	その他社会福祉事業に要する経費	171万円
	特別会計繰出金に要する経費	97万円
	後期高齢者医療費負担金	△417万円
	児童手当等支給に要する経費	91万円
衛生費	清掃センター管理運営に要する経費	△511万円
農林水産業費	水産振興等に要する経費	1,050万円
教育費	小学校の管理に要する経費	87万円
土木費	中学校の建設に要する経費	△5,015万円
	その他スポーツに要する経費	28万円
職員費	給与費	△2,778万円

## 国保会計 +2,186万円 総額11億2,890万円

総務費	共同電算化に要する経費	27万円
	その他国保一般事務に要する経費	2,031万円
諸支出金	返還金	24万円
防災費	給与費	104万円

**町政はあなたのために!!**  
議会を傍聴してみませんか。



\* 町議会の定例会は年4回(3・6・9・12月)開きます。

\* 町議会の臨時会は必要に応じて随時開きます。

て

- ・ 羅臼町町税条例の一部を改正する条例制定について
- ・ 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定
- ・ 町議会議員の議員報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例制定

### 条例制定

### 意見書

北海道胆振東部地震に関する意見書

# 行政の考えを問う

4人の議員による6件の質問が提出されました。

平成30年

第4回定例議会

## 一般質問

坂本議員

**胆振東部地震による道内全域停電で、羅臼町の被害状況と町の対応は**

町長 概算損失額は、総額で約七、五三〇万円と見込まれる

坂本 志郎 議員



湊屋 町長

漁業関係では沖合操業を含む水揚損失等で約四、六五〇万円、農業関係では農家九戸の生乳廃棄四〇・三トンで約四〇〇万円、商工業関係で約三三〇万円、水産加工業関係で約一、三〇〇万円、観光業関係で約八五〇万円となり、概算損失額は総額で約七、五三〇万円と見込まれています。

が、羅臼町の燃料備蓄は何時間分確保されているのか。総務課長

約二十時間分です。非常

時は町内燃料業者と協力関係を結んでいる。

総務課長 内部で検討をしているが策定には至っていません。副町長

計画書はないが、個別には対応出来る体制となっている。

質問

町の防災計画で電源喪失の対応について、どの様に示されているのか。

湊屋 町長

北海道全体が電源喪失するような事態は想定していない。

質問

町内の福祉施設の被害状況と町の対応は。

湊屋 町長

特に被害発生の際は受けていないが、一部施設からの要請に伴い自家発電機及び段ボールベッドの貸し出しと非常食の提供をした。

質問

自治体庁舎（役場）の非常用電源の燃料備蓄は七十二時間分必要とされている

質問

万一燃料が不足するとどういう事が起こるのか。

総務課長

役場機能がストップする。

副町長

町民の安全安心を確保するのは当然の事であり、今後七十二時間分の燃料の備蓄へ向けて検討したい。

質問

災害時に優先すべき業務や対応手順を定めて行政機能（代替庁舎・電気・水・食糧などの確保・通信手段の確保・行政データのバックアップ・非常時優先業務の整理など）を確保する

「業務継続計画（BCP）」を羅臼町は策定しているのか。

質問

厳寒期、地震などの災害で夜間のブラックアウトを想定した時、羅臼町で自家発電機が設置され電気・暖房が確保、宿泊可能な避難施設はどこか。

総務課長

発電機を備えている施設は、峯浜コミュニティセンター、体験実習館、春松小学校、知床未来中学校、羅臼小学校、旧知円別中学校です。

質問

冬期ブラックアウト時の避難施設の町民への周知と、冬期避難訓練が必要ではないか。

総務課長

冬期ブラックアウトを想

定した避難訓練を検討したい。

**質問**

国は市町村に、要支援者の名簿作成を義務付け、避難の支援者と避難場所を事前に決めておく「個別計画」を策定するように促しています。羅臼町は名簿を作成しているのか。又、要支援者の避難計画は具体化されているのか。

保健福祉課長

平成二十八年度に名簿作成は出来ている。町内会への説明もしているが、現在民生委員さんとも打ち合わせをしながら具体的な実行計画にしていきたい。

**坂本議員その他の質問**

・「共生型福祉拠点」の設置に関して

宮腰議員

**湊屋町政の行政運営について**

町長 「町民の心」を信じ、町政を運営

宮腰 實議員



伺い致します。

湊屋 町長

町民皆様の信託を頂き羅臼町長として町政を担い、間もなく任期四年が終了する。「安心して暮らせる町づくり」「地域産業の活性化による新たな雇用の拡大」「観光産業のグローバル化への対応」の三つの柱を定め、お互いが協力し合い、尊重し合い、善意を持って行動する「町民の心」がまちづくりの基本となると信じ、実現に向け取り組んできました。

**質問**

年も押し迫り、湊屋町政一期目も残すところ数ヶ月となりました。

任期四年間に於ける行政執行方針の達成度や公約の達成度などをどのように捉えておられるか総括的にお答え下さい。また、北方領土問題や漁獲量の低迷・それによる消費の低迷。人口減少と少子高齢化。急がれる産業の創出等々、難問が山積する中ではありますが、今後の町政運営をどのように考えておられるのかをお

四年間の取り組みを総括的にお答えすると、人口減少が加速的に進む中、基幹産業の漁業は低迷が続き、非常に厳しい状況にありながら、「ふるさと納税」に、全国の方々からご支援を頂き、「知床ナンバー」の導

入が決まり、広域観光や自然保護など地域振興に結びつくものと期待している。



**次期町政への想いは**

宮腰議員

町長 町発展のため町政運営を

主要産業である水産業全体の改革をする決断の時期にきている。まだ道半ばであり、振り出しに戻るのには町の損失だ。ご支援を頂けるのであれば、これからも町の発展のため、町政を担わせて頂きたい。



議員 加藤  
**漁業に代わる産業の創出で雇用の安定を**

町長 加藤 議員  
 漁業改革と新しい産業の創出を目指す

加藤 勉 議員



質問

「羅臼町総合戦略五ヶ年計画」（平成二十七年～三十一年）には「若い人が安心して働ける魅力ある産業の振興」を目標の一つとして掲げられている。現在の漁獲量の減少傾向では将来に向けて雇用の拡大・維持は困難と思われる。今年三月、羅臼高校卒業生の進路

状況では、卒業生四十一名の内、進学者は二十二名、就職者十七名、未定者二名と発表されていた。就職者

の内訳は、十一名が地元就職者で内四名が漁業従事者とあり、地元を希望する学生は多いが、希望する職種に就く事が出来ない事例もあったとコメントしている。

過去の羅臼高校卒業生の進路状況から比較すると地元漁業就職者が減少しており、これに比例して羅臼町の人口も減少している事から漁獲量の減少が大きく影響していると考ええる。

そこで、若い人が安心して働ける雇用環境の整備を図るため漁業に代わる産業の創出を図るべきと考えます。

湊屋 町長

「総合戦略」の中で、人口を維持するため主要産業の漁業振興と観光振興による安定した雇用の創出と地



用形態を維持することも厳しくなってくると懸念する。関係会議でも漁業における通年雇用の問題、人手不足や担い手不足が問題となっている。安定的な所得の確保、一年を通しての雇用環境の整備、水産資源の付加価値対策として技術継承による製品づくりが出来ないか検討している。

オール羅臼が結集する会議の意見も参考に、安定した雇用の創出と地域の活性化に向け、関係団体と協議している。羅臼町は漁業の依存度が高い町ですが、漁業を取り巻く環境の変化の速度が速くなっており、思いついた漁業形態の在り方改革をしながら雇用の安定に向けた新しい産業の創出、水産物の高次加工製品づくり、観光産業の振興、技術を持つ年配者への働く場の提供など検討しながら、通年雇用安定収入に向けた取り組みを進めていく。

域の活性化に努めるとした「若者が働きたいと思える安定した就業環境の整備」を基本目標の一つとして掲げている。また「漁業を中心とした産業の活性化」と「若者が働きたいと思える安定した就業環境の整備」を目指すことを総合戦略の基本的方向としている。

現在の水揚げ状況では、雇用の拡大以前に現在の雇



教育長 小野議員

## 羅臼高等学校存続問題について

三月上旬に、存続のための具体策を示す

小野 哲也 議員



### 質問

羅臼高校存続問題検討協議会の発展的な解消をされましたが、今後、どのような方向性を持ち、対策していくのか？またその具体的なスケジュール等をお伺いする。

### 教育長

平成三十一年度から三十三年度までの公立高等学校配置計画案にて羅臼高校の存続が示されましたので、今後は、「魅力化について」教育委員会及び総合教育会

議にて検討し、必要があれば町民にお諮りする。

その後、何度か協議しておりますが、未だ決定には至っておりません。

前回の定例会において、二間口八十名を確保したところでありますが、十一月末において、三十一名の羅臼高校希望にとどまりました。

これにより、三十二年度の卒業生は五十一名おりますが、確実に一間口となり、それ以降もその予定です。

全学年一間口となり教員増もなく、現在行っている自然環境科目群の継続が難しくなってくるのが予想され、高校と情報交換を密に取っています。

また、「学校における働き方改革」では、部活動指導や時間外の数が示され、部活動の指導も行っている

羅臼高校では、地域で技術指導ができないかといった協議も重ねています。

いずれにしても、予算においても三月上旬の具体策提示に向かっております。

## 羅臼町における産業の在り方について

小野議員

町長 事業と雇用の確保に注力

### 質問

昨今の漁業不振により、乗組員の収入減が続いているが、漁業以外の産業についても、通年雇用など安定した就業などはできていない。このような状況への対策をお伺いする。

また、羅臼町内の建設業においても各年のばらつき

があり、町としてどのように考えるかお伺いします。

湊屋 町長

事業費の各年平準化を図り、国・道に対しても事業の継続や当町の建設業者が参入できる事業の確保を希望します。

また、漁業以外の産業の創出や安定的な雇用の場を模索しております。



# 議会町民アンケート 調査結果のお知らせ



## ◆ 調査の概要 ◆

- 調査方法 町広報に合わせて全戸配付
- 配付枚数 1,835枚
- 回収数 272枚
- 回収率 14.8%

近年、地方議員のなり手不足などが全国的に叫ばれ、地方自治の根源をなす地方議会の存在を脅かす状況となっています。

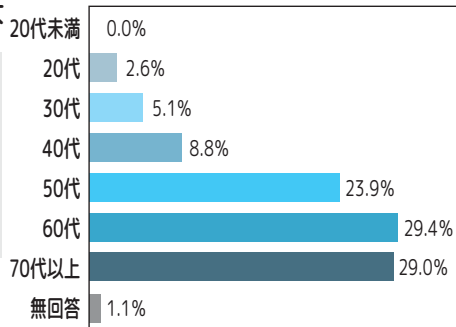
この状況を踏まえ、議会がいかに町民に理解・支持される活動を行ったらよいのか、また、いかに信頼を勝ち得るかをテーマに新しい時代に向けた羅臼町議会のあるべき姿を検討する議会改革特別委員会を設置しました。

町民のみなさんが議会の活動をどのように捉え、今後どのような議会活動を望んでいるのかを検証し、議会基本条例の設定に向け「議会改革町民アンケート」を実施しました。

みなさんから寄せられた貴重な意見、要望については今年三月に策定予定の『羅臼町議会基本条例』に反映させていただきます。

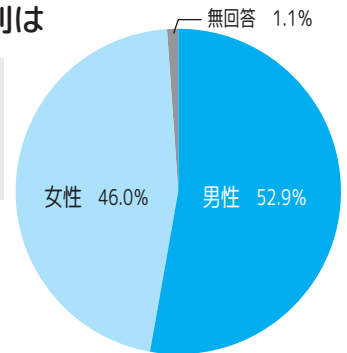
## 2. 回答者の年齢は

回答者の年齢は「60代」が29.4%と多く、次いで「70代以上」が29.0%「50代」が23.9%の順となっています。



## 1. 回答者の性別は

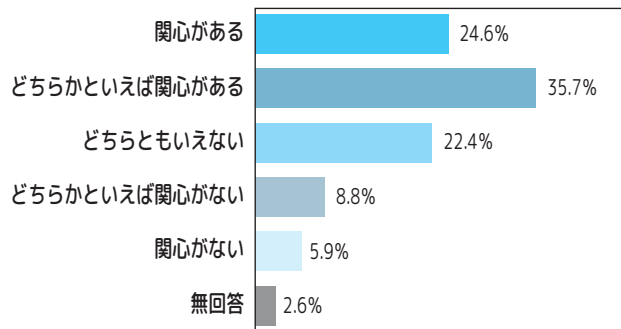
回答者の性別では「男性」が52.9%「女性」が46.0%となっています。



## ■ 議会への関心度について

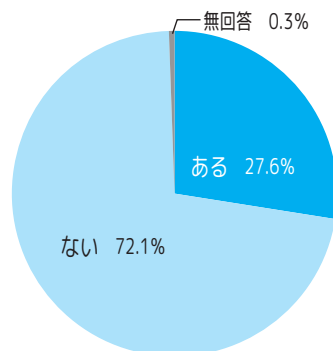
### 3. 町議会に関心がありますか。

「どちらかといえば関心がある」が35.7%で最も多く、次いで「関心がある」24.6%、「どちらともいえない」が22.4%と続いています。



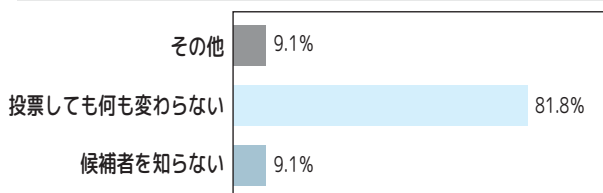
### 4. 議会を傍聴したことがありますか。

議会を傍聴したことが「ない」は72.1%を占め、「ある」は27.6%となっています。



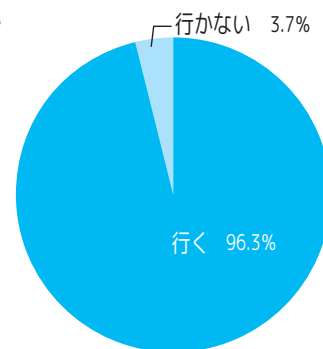
### 6. 問5で「行かない」と答えた方に伺います。その理由は何ですか。(複数回答可)

選挙に「行かない」人の理由は「投票しても何も変わらない」が81.8%を占めています。



### 5. 選挙に行きますか。

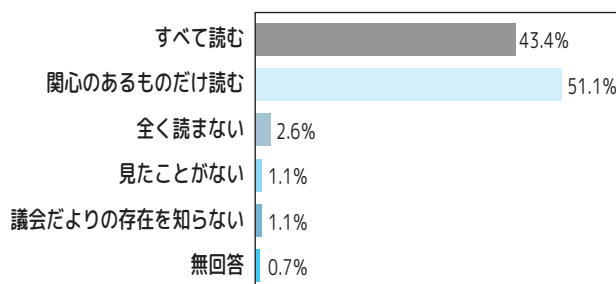
選挙に「行く」と答えた人が96.3%とほとんどを占め、「行かない」と答えた人は3.7%となっています。



## ■議会の広報について

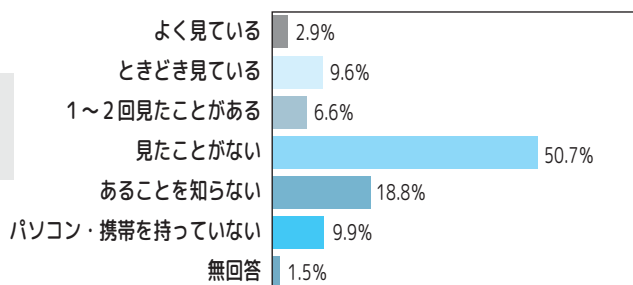
### 7. 議会が発行している「議会だより」を読んでいますか。

「すべて読む」「関心のあるものだけ読む」の合計は94.5%と高く、「全く読まない」は2.6%となっています。



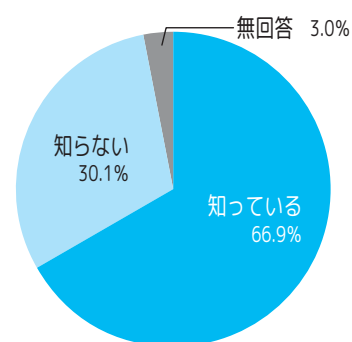
### 8. 議会のホームページをご覧になったことがありますか。

「見たことがない」が50.7%と最も高く、次いで「あることを知らない」が18.8%と続いています。



### 9. 議会報告会を開催していることをご存知ですか。

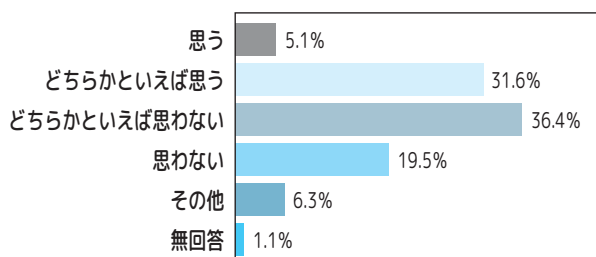
議会報告会が毎年4回開催されていることを「知っている」が66.9%、「知らない」が30.1%となっています。



## ■議会の運営について

### 10. 議員が町民の代表として町政に町民の声を反映していると思いますか。

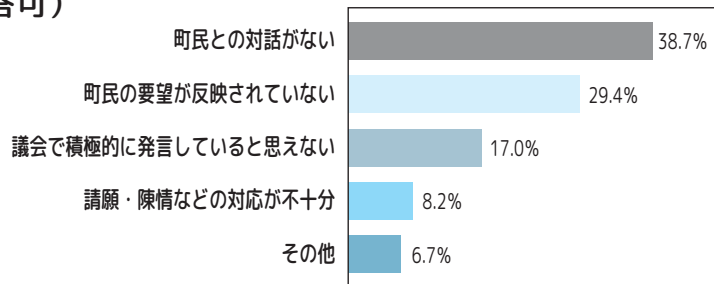
「どちらかといえば思う」「思う」の合計は36.7%で「どちらかといえば思わない」「思わない」の合計は55.9%となっています。





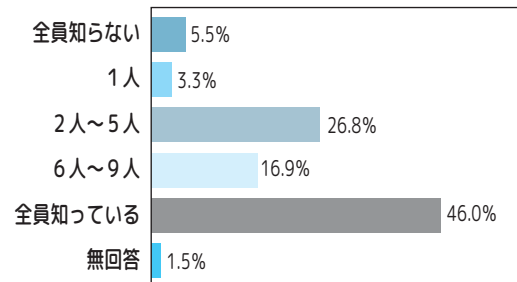
11. 問10で「どちらかといえば思わない」「思わない」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。(複数回答可)

「町民との対話がない」38.7%、「町民の要望が反映されていない」29.4%と続いています。



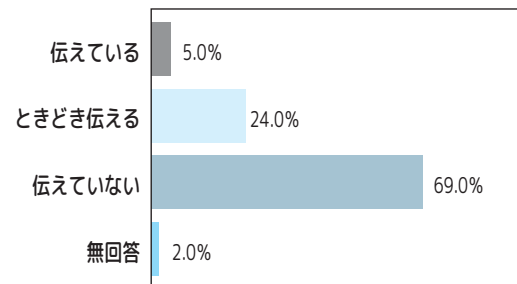
12. 町議会議員の名前をご存知ですか。

名前を知っている議員の人数は「全員知っている」が46.0%と最も多く、「2人～5人」26.8%、「6人～9人」16.9%の順になっています。



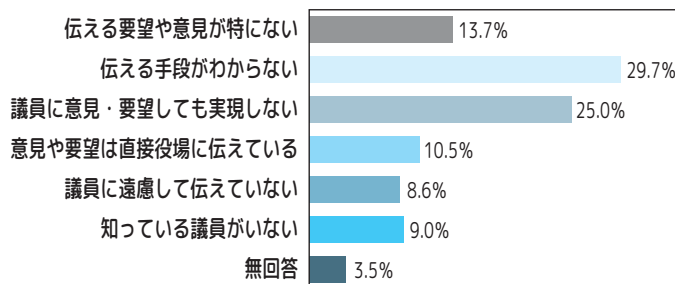
13. 町議会議員に自分の意見や要望を伝えていますか。

「伝えていない」が69.0%と最も多く、「ときどき伝える」が24.0%と続いています。



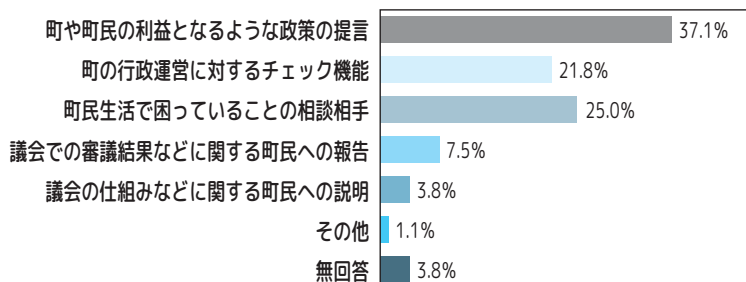
14. 問13で「伝えていない」と答えた方にお伺いします。その理由は何ですか。(複数回答可)

「伝える手段がわからない」が29.7%と多く、「議員に意見・要望しても実現しない」が25.0%、「伝える要望や意見が特にない」が13.7%と続いています。



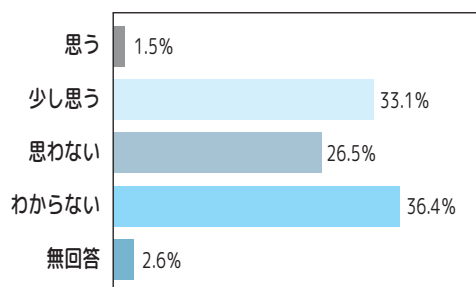
15. 議会や議員に何を期待しますか。

議員・議会への期待では「町や町民の利益となるような政策の提言」が37.1%と最も多く、次いで「町民生活で困っていることの相談相手」が25.0%、「町の行政運営に対するチェック機能」が21.8%の順になっています。



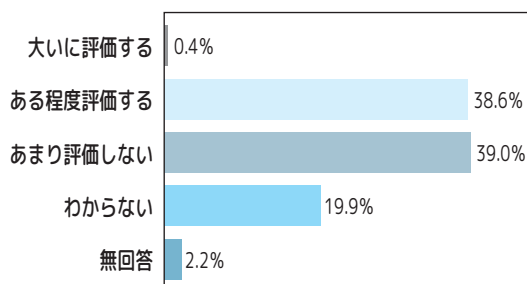
### 16. 町議会の「行政機関のチェック機能」は働いていると思いますか。

「わからない」36.4%、「少し思う」33.1%、「思わない」26.5%の順になっています。



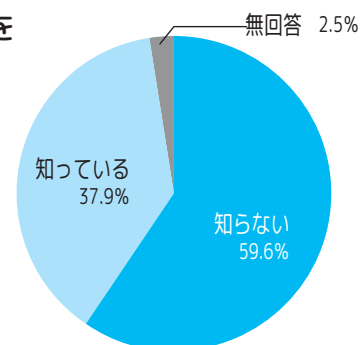
### 17. 総合的に見て議会の活動をどのように評価されますか。

議会の活動評価では「あまり評価しない」が39.0%、「ある程度評価する」38.6%、「大いに評価する」0.4%と続いています。



### 18. 町政等について意見や要望がある場合に、請願及び陳情を議会に提出できることを知っていますか。

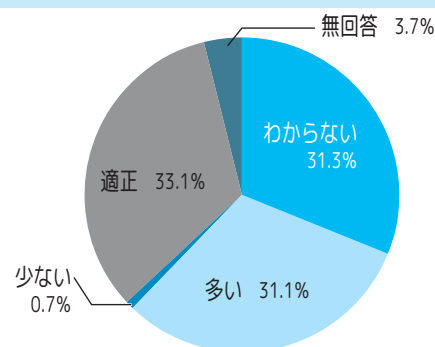
議会に請願や陳情を提出できることを「知らない」は59.6%と多く、「知っている」は37.9%となっています。



## ■議員の定数について

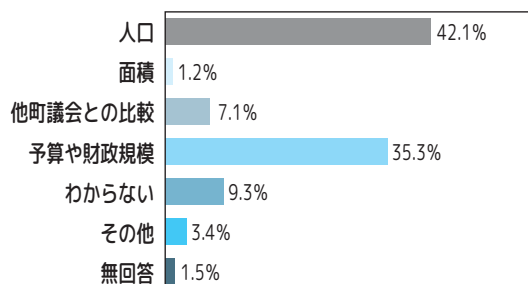
### 19. 現在の町議会の定数についてどう感じますか。

議会の定数について「適正」と答えた人は33.1%、「多い」は31.1%、「わからない」31.3%の順になっています。



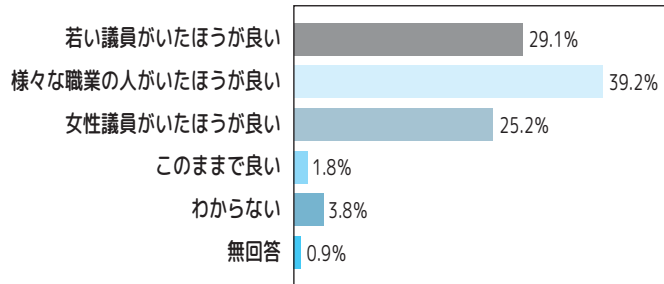
### 20. 議会の定数を考える際、何を基準に考えたら良いと思いますか。

定数を考える基準については「人口」の42.1%が最も多く、続いて「予算や財政規模」35.3%、「わからない」9.3%の順となっています。



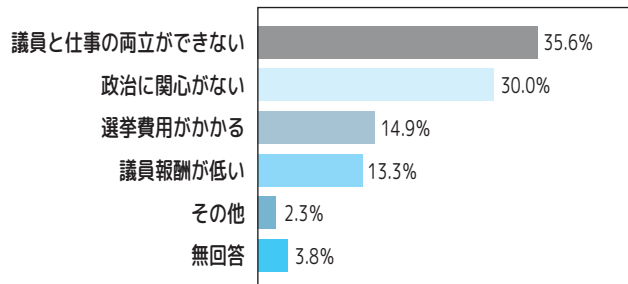
21. 議会構成のあるべき姿としてどのように考えますか。(複数回答可)

議会の構成として「様々な職業の人がいたほうが良い」39.2%、「若い議員がいたほうが良い」29.1%、「女性議員がいたほうが良い」25.2%の順になっています。



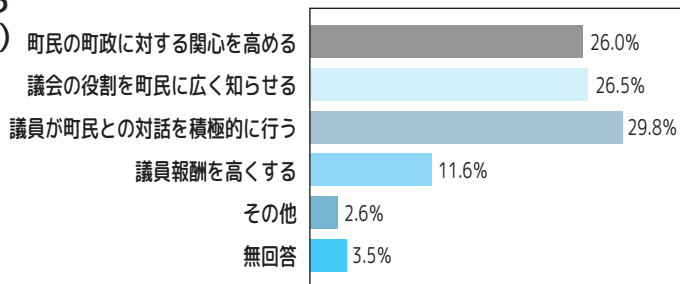
22. 前回の統一地方選挙では、全国で21.8%の市町村が無投票当選となり、議員のなり手不足問題が深刻化しています。何が原因だと思えますか。(複数回答可)

「議員と仕事の両立ができない」35.6%「政治に関心がない」30.0%、「選挙費用がかかる」14.9%、「議員報酬が低い」13.3%の順となっています。



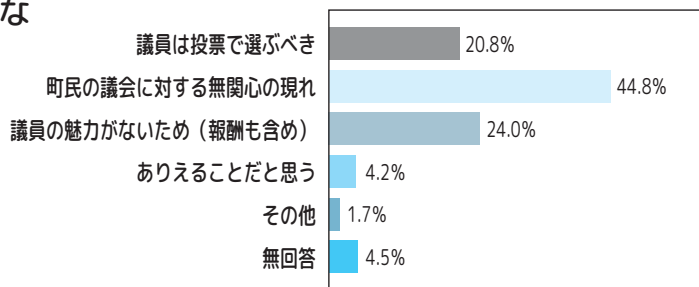
23. 議員のなり手不足の問題は、今後どの町でも予想されていますが、今後も議会制度を維持していくためには、どうしたら良いと思えますか。(複数回答可)

「議員が町民との対話を積極的に行う」29.8%、「議会の役割を町民に広く知らせる」26.5%、「町民の町政に対する関心を高める」26.0%の順となっています。



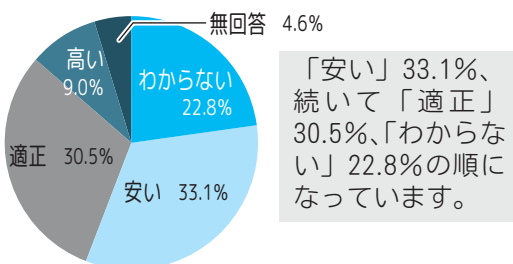
24. 町議会議員選挙の立候補者が少ないことをどう思われますか。(複数回答可)

「町民の議会に対する無関心の現れ」44.8%と高く、「議員の魅力がないため(報酬も含め)」24.0%、「議員は投票で選ぶべき」20.8%と続いています。

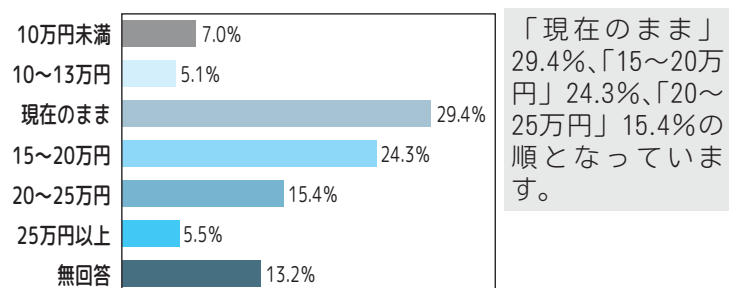


■ 議員の報酬について

25. 羅臼町議会の議員月額報酬は、議員1人あたり148,000円ですが、この金額についてどう思えますか。



26. もし、あなたが町議会議員になったら、議員報酬は月額でどれくらい必要ですか。



## 議会の動き

### 10月

- 29日 議会運営委員会  
経済文教・総務民生合同常任委員会  
町営住宅に関する懇談会
- 30日 第3回臨時町議会  
第3回議会改革特別委員会  
決算審査特別委員会（5回目）

### 11月

- 5日 議会報告会（役場） 10名
- 9日 決算審査特別委員会（総括）  
羅臼町表彰式 6名
- 10日 知床未来中学校記念碑除幕式 9名  
知床未来中学校落成記念式典・祝賀会 9名
- 21日 第62回町村議会議長全国大会（東京都） 議長
- 30日 北方領土返還要求政府要請行動（東京都） 議長

### 12月

- 1日 北方領土返還要求中央アピール行動（東京都） 議長
- 4日 全員協議会
- 10日 議会運営委員会
- 11日 経済文教常任委員会
- 12日 総務民生常任委員会
- 13日 議会運営委員会
- 14日 平成30年第4回定例議会
- 17日 行政懇談会 議長・副議長
- 21日 全員協議会  
議会だより編集特別委員会

### 1月

- 4日 平成31年羅臼消防団出初式 7名
- 7日 平成31年羅臼町成人式 9名  
平成31年羅臼町新年交礼会 10名
- 10日 第4回議会改革特別委員会
- 15日 第3回根室本線花咲線対策沿線地域連絡協議会  
（根室市） 議長
- 17日 議会だより編集特別委員会
- 22日 町長・議会議長と商工会正副会長が新年を語り合う会（中標津町） 議長
- 30日 世界自然遺産・知床の日関連事業（札幌市） 議長・副議長
- 31日 平成31年羅臼建設業協会新年交礼会 経済文教常任委員長

## 羅臼町成人式 28名参加で盛大に 1月7日

平成三十一年羅臼町成人式が、一月七日に開催され、晴天のもと対象者三十五名中二十八名の新成人が出席し、社会人として有意義な人生を歩むよう誓いの言葉が述べられた。

町長の式辞に次いで来賓からの祝辞、成人の誓い、交通安全宣言で閉式となり、アトラクションの後、「ビリギャル」の主人公 小林さやか氏の記念講演を深く聞き入っております。



編集を終えて



坂本議員を編集長としての議会だより発行も今号を以て終わりとなり、この四月には選挙が行われる。「ふるさと羅臼」を愛する若い世代の立候補が望まれる。

この度、議会から町民皆様に、アンケート調査をお願いした。回収率は十四・八％と低く、五十代以上の方々がその殆どを占めた。調査結果の抜粋をご覧いただきたい。

このチームでの編集は終えるが、新チームによる「議会だより」で又お会い致しましょう。

賀状受く 筆の捌きも

懐かしく 白浪

書き初めの 筆ためらわず

太く夢 英美

凶漁に 無言で腕組む

頬被り 羅牛

熊鍋に 自慢話の

尽きぬ夜 鹿山

宮腰 記